

平成 30 年 6 月 21 日 都市整備委員会

○小林委員 私からも、第百五十号議案、土地の売払いについて意見を述べさせていただきます。

本件土地は約十二ヘクタールと、多摩ニュータウンの宅地の中でも非常に大規模であり、今回この土地が売却され、事業予定者により地域の拠点ともなり得る施設が建設されることは、多摩ニュータウンのまちづくりを大きく前進させると考えます。

商業施設により地域住民の利便性が向上することや、物流施設が企業活動を下支えすることで、地域経済発展が見込まれることなど、地元の期待も高まっております。

一方、本件の土地は広大であり、多摩ニュータウンのまちづくりに与える影響は極めて大きいものだと思います。また、施設建設により生じる周辺環境や周辺道路交通への影響を防ぐため、十分な対策も必要になってくるかと思います。

こうしたことから、都としても事業予定者に対して、市や住民など地元に対する十分な説明や地元からの意見への適切な配慮を促すよう努め、本件土地の売り払いにより、多摩ニュータウン事業を着実かつ円滑に進めるよう意見を表明させていただきます。

以上でございます。